

令和二年度田代学区自主防災訓練概要

日 時 令和2年11月15日（日）10:00～12:00 まで （雨天中止）

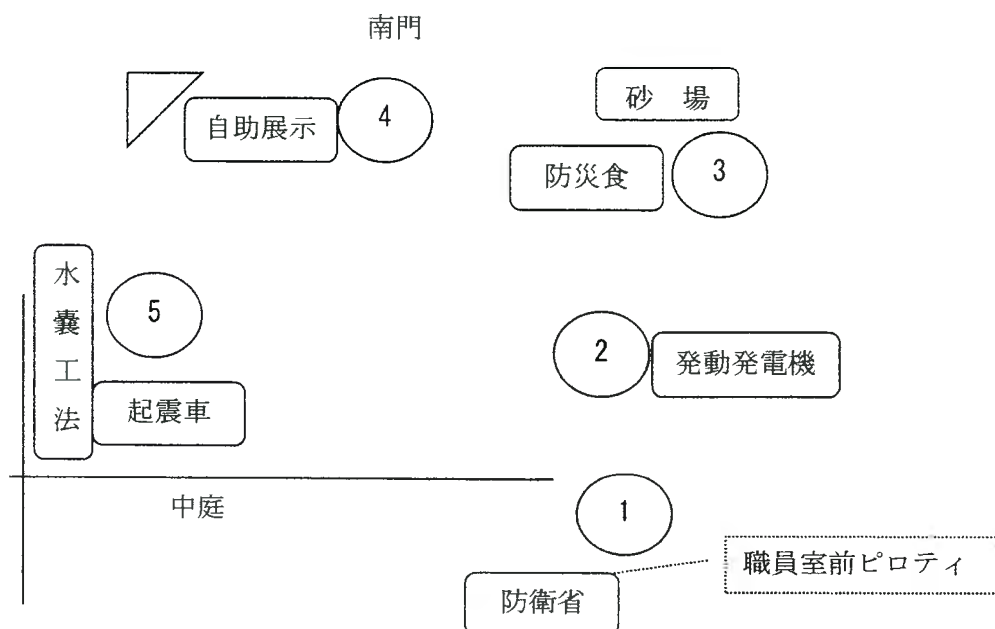
集 合 役員は 8:30 受付は 9:30～

場 所 名古屋市立田代小学校

参加者 28 各町内 10 名以内 250 人程度か

- 内 容
- (1) 防衛省自衛隊ブースによる災害時の初動について
 - (2) 発動発電機体験ブース
 - (3) 非常食展示ブース
 - (4) 自助展示（自家用車に積載した一例）ブース
 - (5) 水囊工法・起震車ブース

時間	グループA	グループB	グループC	グループD	グループE
10:00	開始挨拶（加賀会長）、訓練内容説明（消防団） 消防団長				
10:05～10:20	自衛隊	水囊工法・起震車	自助展示	防災食	発動発電機
10:25～10:40	発動発電機	自衛隊	水囊工法・起震車	自助展示	防災食
10:45～11:00	防災食	発動発電機	自衛隊	水囊工法・起震車	自助展示
11:05～11:20	自助展示	防災食	発動発電機	自衛隊	水囊工法・起震車
11:25～11:40	水囊工法・起震車	自助展示	防災食	発動発電機	自衛隊
11:40～11:55	訓練講評（加賀会長、防衛相自衛隊、消防署、消防団長）				
12:00	解 散				



連協役員、消防団員役割

- ・案内係 5 人 (A~E) …消防団
- ブース人員、
- ・自衛隊ブース…加賀
 - ・発電機ブース…大野、団員 3・4 人
 - ・水囊工法、起震車ブース…柴田、加藤、団員 2 人)
 - ・非常食展示ブース…水野、宮崎、民生委員のみなさん 6 人、
 - ・自助展示ブース…土屋
 - ・受付…水野、宮崎、土屋
 - ・撮影…松涛
 - ・タイムキーパー…団員 1 人

準備他

防衛省自衛隊交渉→消防団小林

非常食→副会長三輪 (食料、容器、机、椅子、テント張り、湯沸かし等)

発電機→消防団 (個数、実動確認)

水囊工法→消防団から依頼→消防署

自助展示→連協 (椅子)

会場使用→連協 (使用申請、校庭マイク設備依頼)

*ハンディーマイク、拡声器 (メガホンタイプ) 合わせて 5 つ→消防団

例年と違うところ

- ・マスク着用、軍手持参
- ・当日朝の検温指示
- ・体調不良者の不参加指示
- ・保安帽 (ヘルメット) は不要
- ・一部ブースに椅子ならべ (配列空間注意)

◆ 町内グループ振り分け

A	1 掘 割	2 山 門	3 月 見 坂	4 西 山 南	5 西 山 北	6 メゾン覚王山
	① 自衛隊 → ② 発動発電機 → ③ 防災食 → ④ 自助展示 → ⑤ 水囊・起震車					
B	7 城 姫	8 姫 ケ 池	9 城 山	11 菊 坂	12 御 棚	
	① 水囊・起震車 → ② 自衛隊 → ③ 発動発電機 → ④ 防災食 → ⑤ 自助展示					
C	10 桐 林	13 南 明 1	14 南 明 2	15 南 明 3	16 丸山1・2	17 丸 山 3
	① 自助展示 → ② 水囊・起震車 → ③ 自衛隊 → ④ 発動発電機 → ⑤ 防災食					
D	18 観 月 西	19 観 月 東	20 観 月 中	21 丘 上	22 山 添	23 穂 波
	① 防災食 → ② 自助展示 → ③ 水囊・起震車 → ④ 自衛隊 → ⑤ 発動発電機					
E	24 西崎1・2	25 日 岡	26 大 島 北	27 大 島 南	28 川崎西崎	
	① 発動発電機 → ② 防災食 → ③ 自助展示 → ④ 水囊・起震車 → ⑤ 自衛隊					

◆ 整列時の並ぶ順番

← 校 舎 側

司令台

南 門 側 →

Aグループ						Bグループ					Cグループ					Dグループ					Eグループ						
1.	2.	3.	4.	5.	6.	7.	8.	9.	11	12	10	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
掘	山	月	西	西	メ	城	姫	城	菊	御	桐	南	南	南	丸	丸	観	観	観	丘	山	穂	西	日	大	大	川
割	門	見	山	山	ゾ	姫	ケ	山	坂	棚	林	明	明	明	山	山	月	月	月	上	添	波	崎	岡	島	島	崎
		坂	南	北	ン	池	池					1	2	3	1	3	西	東	中				1		北	南	西
					覚										・								・				
					王										2								2				
					山																						